



地域産業と経済の発展



『環境首都水俣』に学ぶ 水高生から世界への「いのち」の発信

産業が発展することによって、日本各地で公害が起こるようになった。発展途上国で再び同じことが起こらないよう、これまでの歴史を学ぶことが公害防止につながると考えた。

水俣高校2年生 3名

調査結果

日本の産業と経済について

●リーマンショック（2008年9月15日）以降、地域経済を支えてきた産業が低迷。

原因

・非製造業では、卸小売、サービス業は地方の人口減もあり、マーケットが縮小・大都市圏にビジネスと投資が集中。

・観光業は、ビジネスモデルの転換が遅れ衰退。

・製造業では、大企業の主力工場が海外へ移転し、空洞化が進むとともに地域の下請け企業の受注が伸び悩んでいる。

●日本経済は、2012年11月を底に緩やかな回復を続けている。

日本の経済成長率

2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1.5%	2.0%	0.4%	1.4%	0.9%	1.8%	0.7%

フィリピンの経済成長率

2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
6.7%	7.1%	6.1%	6.1%	6.9%	6.7%	6.2%

世界経済も日本と同様に緩やかな回復を続けている中、フィリピンは急激な経済成長が始まっている！

なぜこんなに急激に成長し始めたのか？

理由・BPO 産業の増加

BPO とは（ビジネスプロセスアウトソーシング）の略で、顧客企業の一部を請け負う事業（ビジネス）のこと。例：コールセンター業務、ソフトウェア開発など。

英語が話せて人件費の安い地域であるフィリピンは、欧米に拠点を置くグローバル企業に注目されている。

問題点 日本が、経済成長の勢いを取り戻せないこと。

改善点 地域中核事業を、普及させること。

今後の活動

・ほかの国の経済成長も、調べたい。

参考文献

<https://www.ifinance.ne.jp/glossary/business/bus077.html>

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/chiiki_keizai/pdf/012_02_00.pdf

https://www5.cao.go.jp/keizai3/2018/0125nk/n18_1_1.html#n18_1_1_1